

# 鶴岡市観光客動向調査報告

(要約版)

9月～11月集計レポート

2020年12月

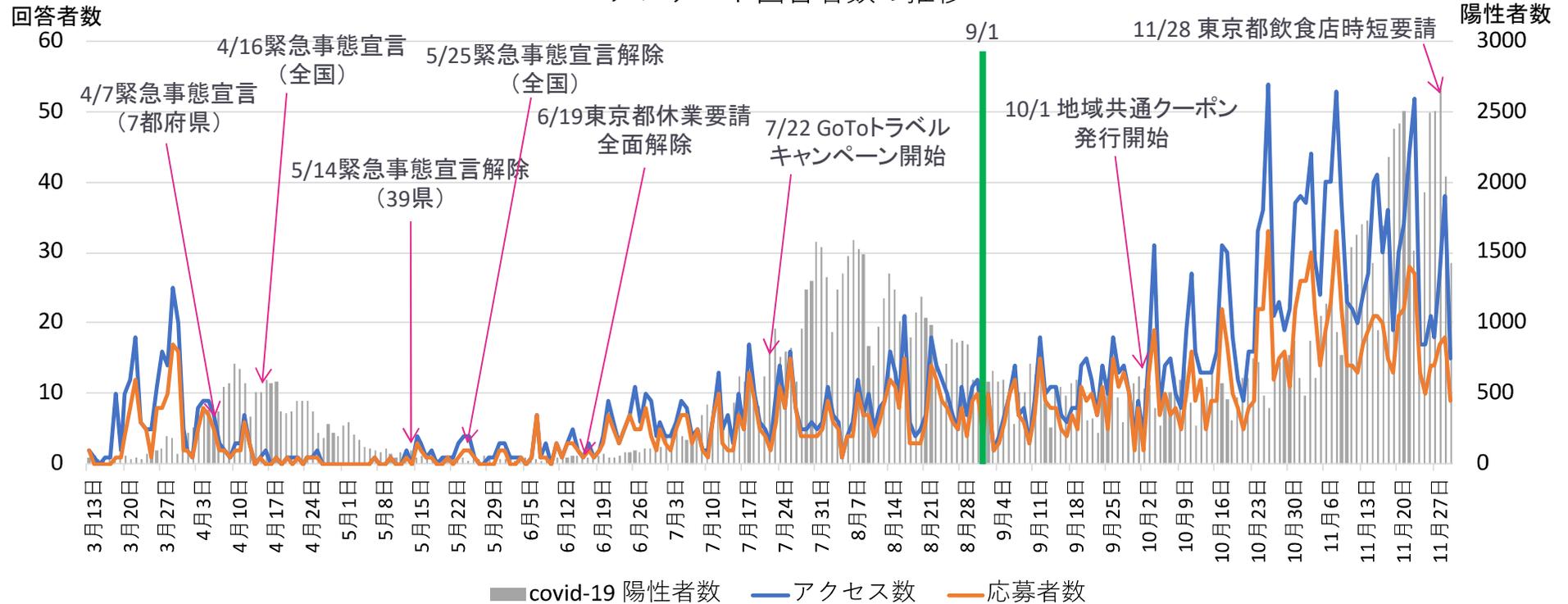
DEGAM鶴岡ツーリズムビューロー  
静岡県立大学 経営情報学部 渡邊研究室

- アンケート回答数が大幅に増えたのは、Go Toトラベルの浸透や地域共通クーポンの開始などが影響したとみられる。
- アンケート回答者の年代別割合は60代が最も高くなり、2019年、2018年調査の水準に回復した。
- アンケート回答者の居住地別割合は、Go Toトラベルキャンペーン後であっても、山形県内、宮城県などの回答者数の割合は伸び悩んでいる。一方、東京を含む首都圏からの回答者の割合が増加傾向にある。
- Go Toトラベルキャンペーンの利用者は回答者の9割超であり、県民泊まってキャンペーンの約9割がGo Toトラベルキャンペーンを併用している。
- Go Toトラベルキャンペーン後、宿泊費、土産費の予算には上昇傾向が見られる。

# アンケート回答者数の推移(全期間)

## 新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮

アンケート回答者数の推移

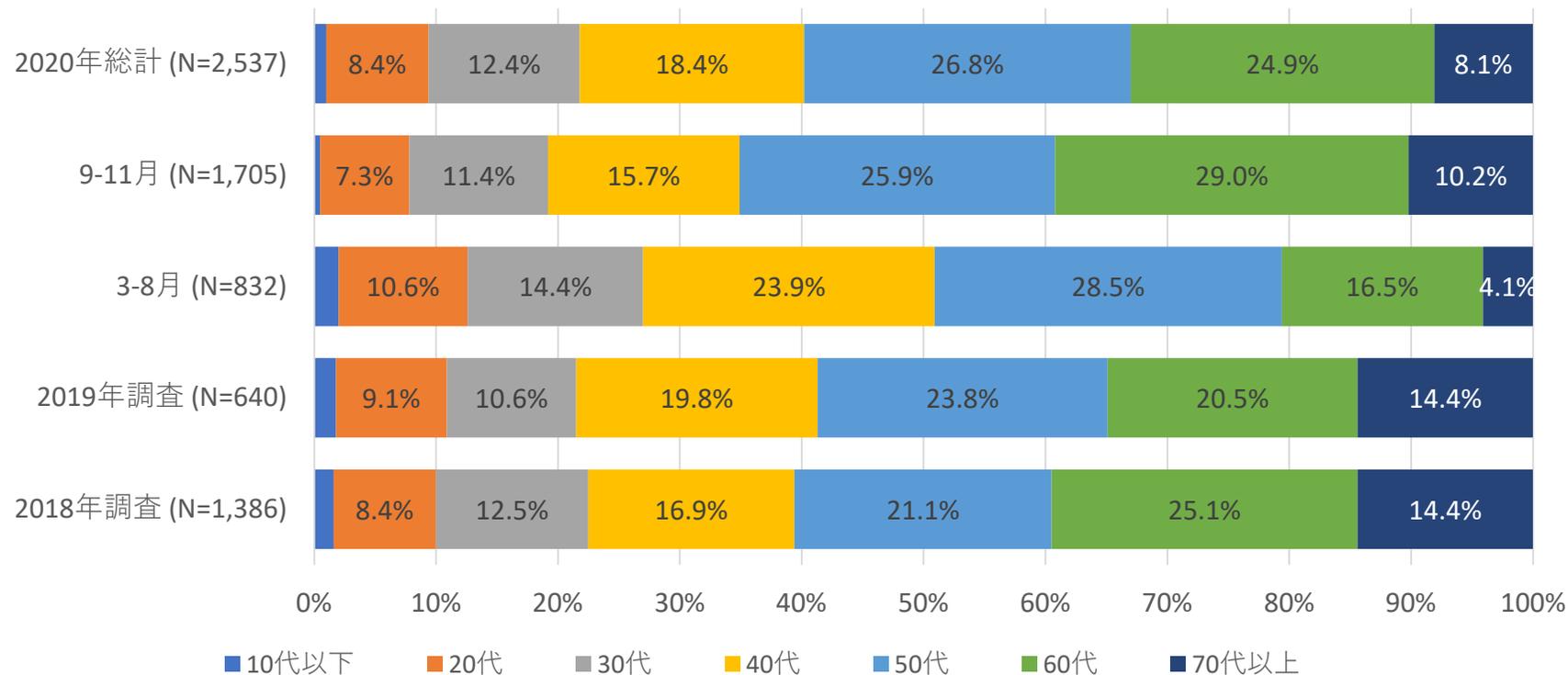


- 回答者数は4月の緊急事態宣言を境に宿泊施設の休業によって激減したが、宣言解除以降徐々に回復傾向となった。
- 7月下旬にGoToトラベルが開始となったが、8月上旬にかけて、全国的な陽性者数の再増加によって回答者数は再び減少した。
- その後、陽性者数がピークを超えた兆候が見え始めると、8月中旬前後にかけて回答者数は増加した。
- 夏休みシーズンが終わり9月に入ると回答者数は一旦減少したが、10月に入り大幅に増加した。
- 11月においても回答者数は多い傾向にあったが、下旬にかけて第3波の影響により、回答者数に減少の兆候が見られる。

月	参加者数	応募者数
3月	164	101
4月	69	53
5月	34	19
6月	113	85
7月	218	173
8月	280	223
9月	289	235
10月	609	381
11月	937	575
総計	2713	1845

# 期間別の回答者の年齢割合

年齢（割合ベース）



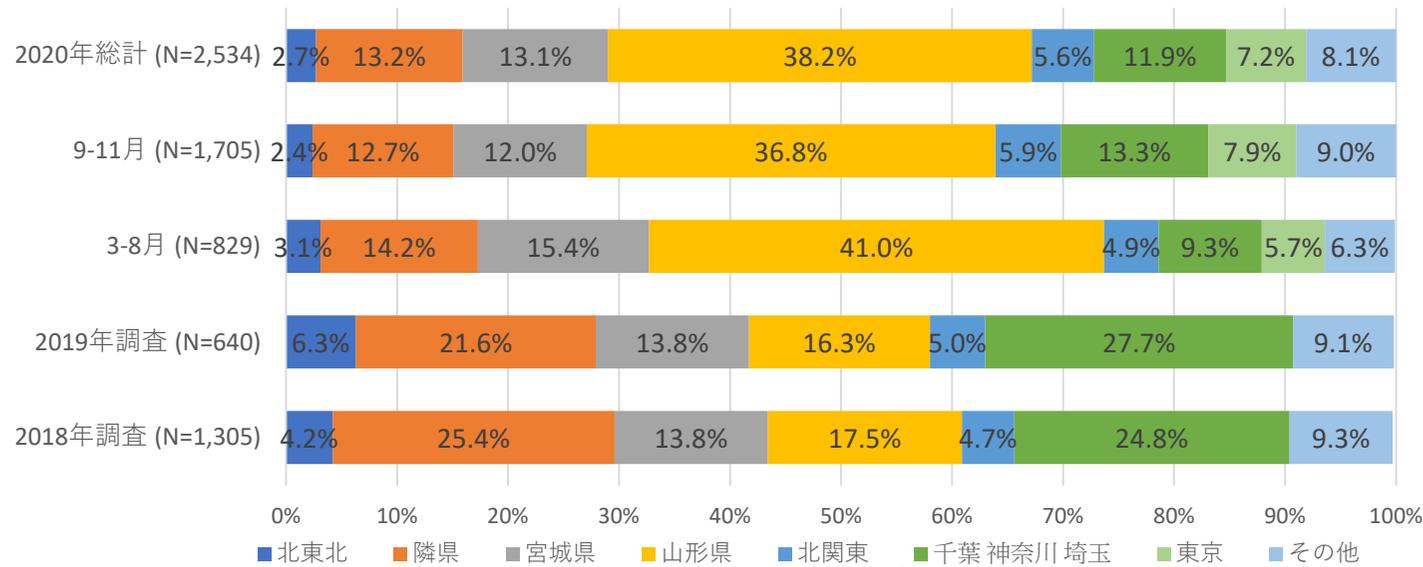
※2019年調査：観光ポイント6地点での対面式ヒアリング、2019/11/2-3実施、N=640

※2018年調査：観光ポイント2018/10/6、10/7 N=560、宿泊施設2018/10月～12月 N=826

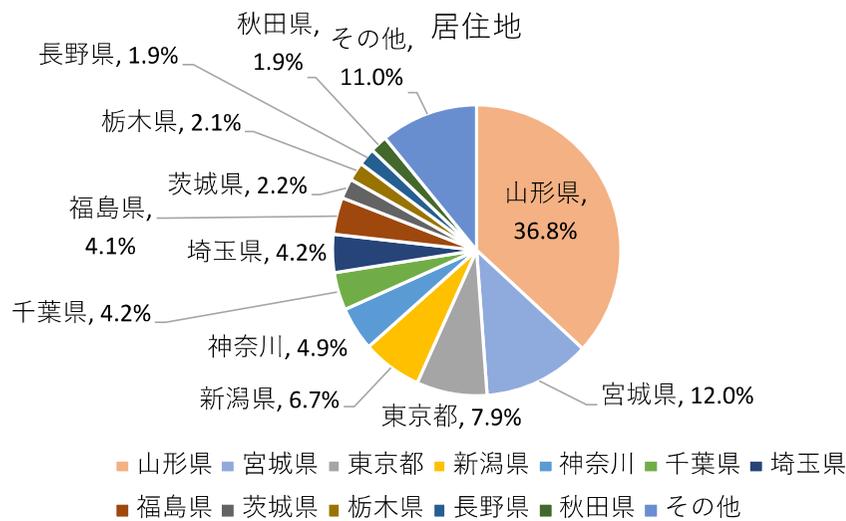
- 7月から8月にかけての新型コロナ感染拡大の第2波が過ぎ、陽性者数が減少から一定で落ち着いた9月以降、60代以上の回答者の割合は39.2%となり、3-8月期から+18.6%と大幅に増加した。

# 期間別の回答者の居住地

居住地（割合ベース）



【エリア区分】  
 ・北東北…青森県、岩手県  
 ・隣県…秋田県、福島県、新潟県  
 ・北関東…茨城県、栃木県、群馬県



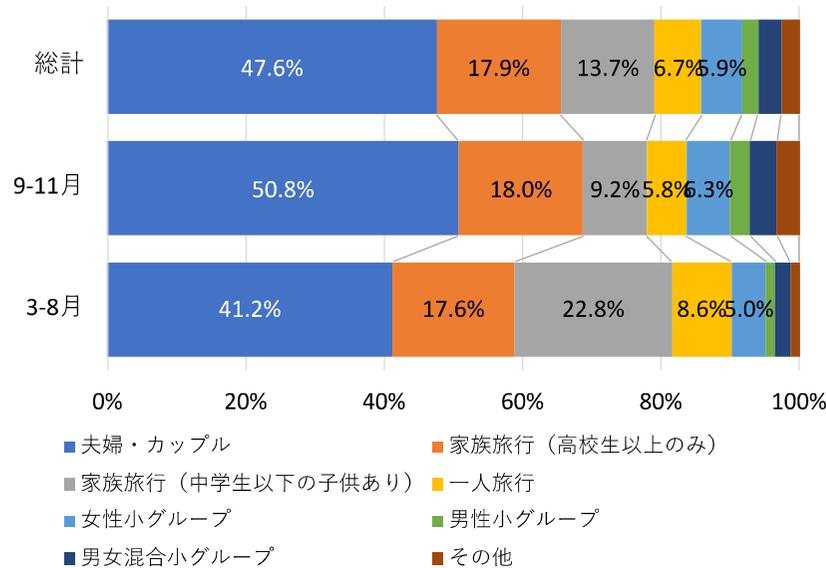
※2018年、2019年調査では東京・神奈川・千葉・埼玉は首都圏として合算

居住地	人数	割合	居住地	人数	割合
山形県	628	36.8%	福島県	70	4.1%
宮城県	205	12.0%	茨城県	38	2.2%
東京都	135	7.9%	栃木県	35	2.1%
新潟県	114	6.7%	長野県	33	1.9%
神奈川	83	4.9%	秋田県	33	1.9%
千葉県	72	4.2%	その他	187	11.0%
埼玉県	72	4.2%	総計	1705	100.0%

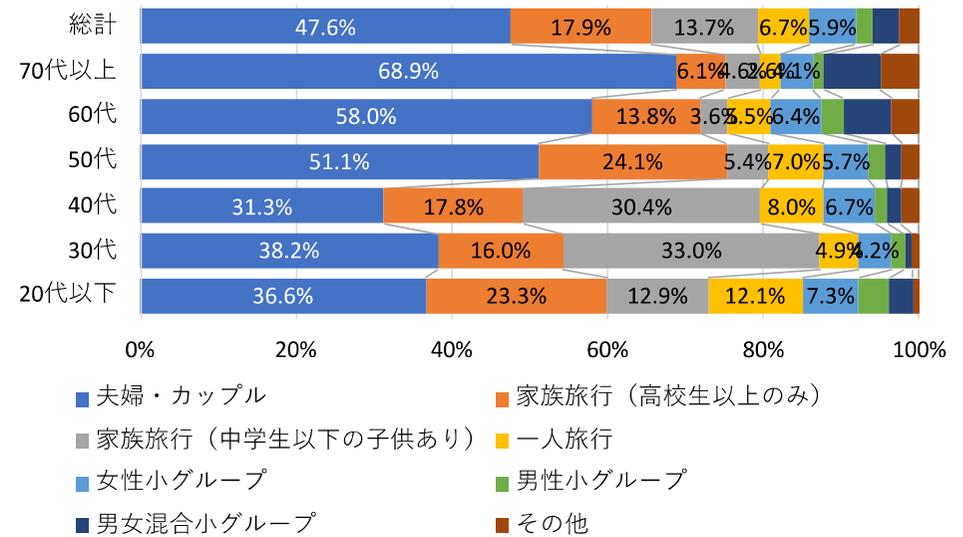
# 期間別のグループ形態

- グループ形態は全期間において夫婦・カップルが47.6%と最も多く、家族旅行(高校生以上)、家族旅行(中学生以下あり)、1人旅行の順となっている。
- 9-11月期は夫婦・カップルの割合が+9.6%増加した。これは、高齢になるほど夫婦・カップルの割合が大きい傾向があり、9-11月期は60代以上の回答者が増加したことが理由と考えられる。

期間別のグループ形態



年齢別のグループ形態

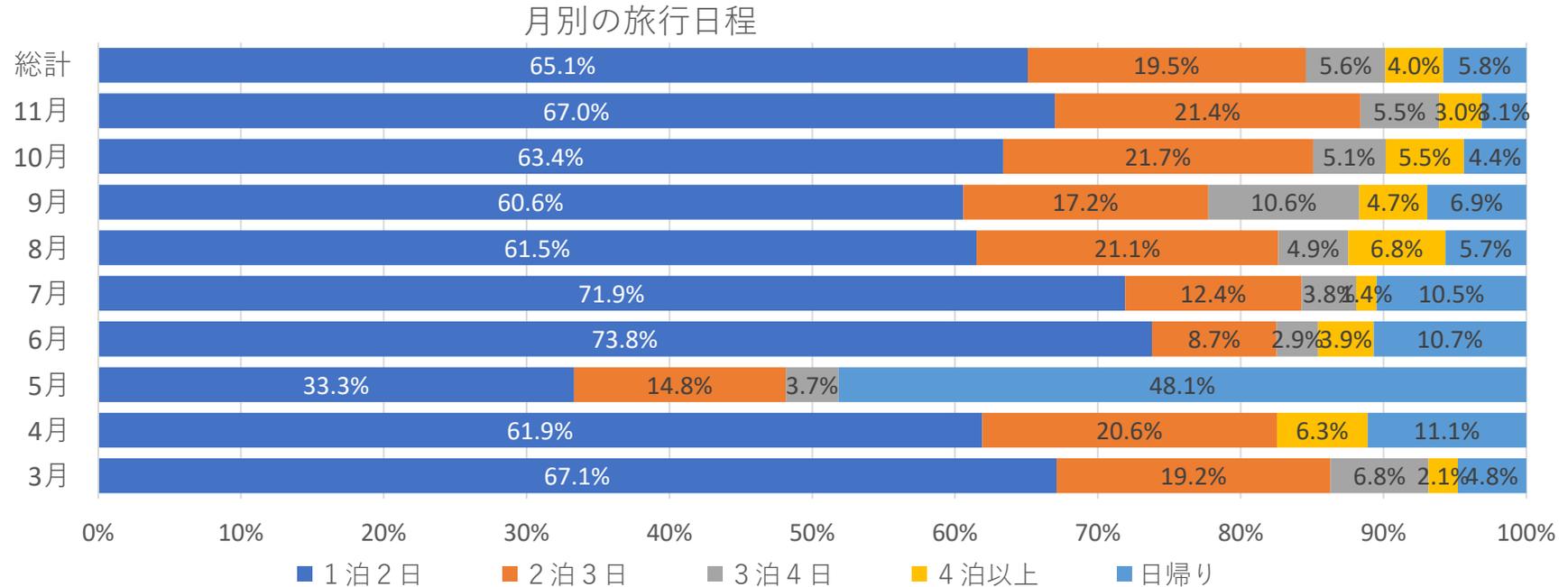


期	夫婦・カップル	家族旅行(高校生以上のみ)	家族旅行(中学生以下の子供あり)	一人旅行	女性小グループ	男性小グループ	男女混合小グループ	その他	総計
3-8月	336	144	186	70	41	11	18	10	816
9-11月	842	299	152	96	105	46	66	53	1659
総計	1178	443	338	166	146	57	84	63	2475

年齢	夫婦・カップル	家族旅行(高校生以上のみ)	家族旅行(中学生以下の子供あり)	一人旅行	女性小グループ	男性小グループ	男女混合小グループ	その他	総計
20代以下	85	54	30	28	17	9	7	2	232
30代	117	49	101	15	13	5	3	3	306
40代	144	82	140	37	31	7	8	11	460
50代	341	161	36	47	38	15	14	15	667
60代	356	85	22	34	39	18	38	22	614
70代以上	135	12	9	5	8	3	14	10	196
総計	1178	443	338	166	146	57	84	63	2475

# 旅行日数

- 旅行日数は全体では1泊2日が65.1%と最も高く、2泊3日、日帰りの順となっている。
- 5月に緊急事態宣言の影響で増加した日帰りは、9～11月は徐々に減少している。

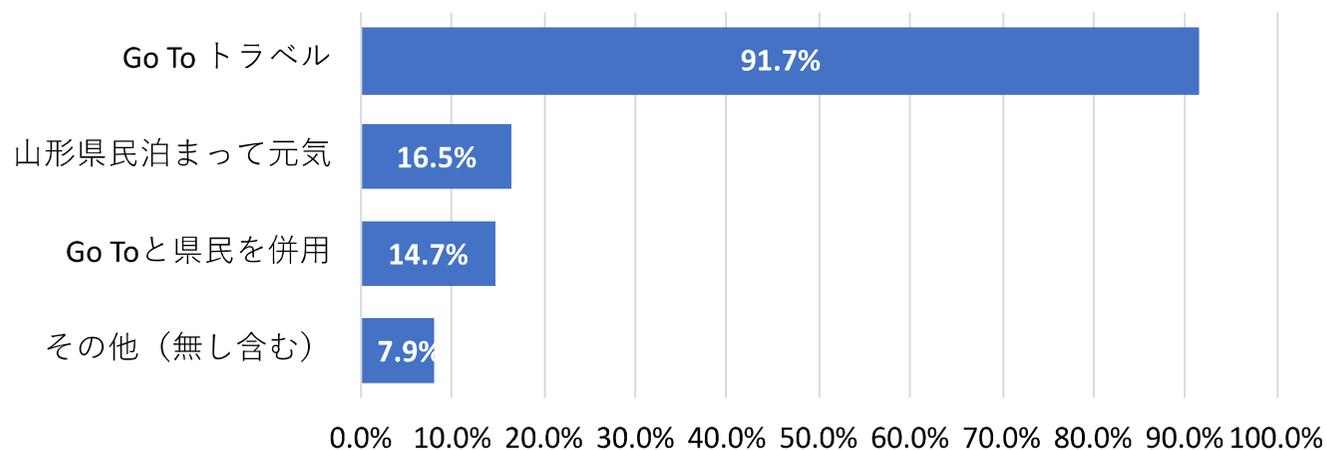


月	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊以上	日帰り	総計
3月	98	28	10	3	7	146
4月	39	13	0	4	7	63
5月	9	4	1	0	13	27
6月	76	9	3	4	11	103
7月	151	26	8	3	22	210
8月	163	56	13	18	15	265
9月	166	47	29	13	19	274
10月	348	119	28	30	24	549
11月	560	179	46	25	26	836
総計	1,610	481	138	100	144	2,473

# 割引制度の利用状況(9月～11月)

- 9/15から「Go Toトラベル キャンペーン」と「山形県民泊まって元気キャンペーン」の併用が可能となった。
  - 回答者のうち、9割超がGo Toトラベルを利用している。
  - Go Toトラベル利用者のうち、県民キャンペーンの併用は14.7%。
  - 県民キャンペーン利用者のうち、Go To併用は89.0%。

割引制度の利用率

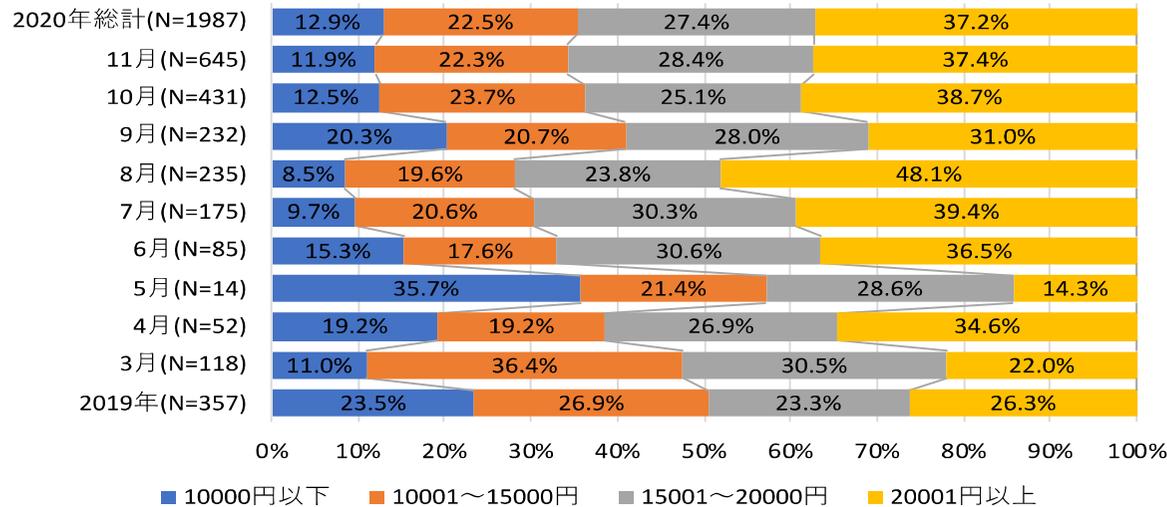


割引制度	使用	利用率
その他（無し含む）	122	7.9%
Go Toと県民を併用	227	14.7%
山形県民泊まって元気	255	16.5%
Go To トラベル	1417	91.7%

N=1546

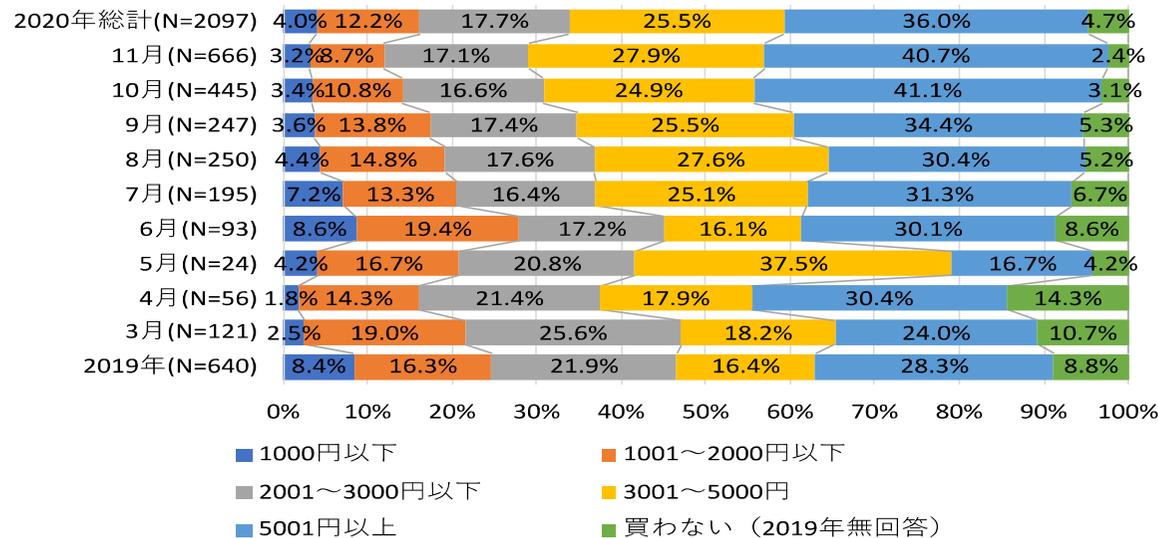
# 1人あたりの予算の比較

一人当たりの予算（宿泊費）



- 宿泊費の予算については、2019年調査と2020年3月調査で15,001円以上が約50%となったが、2020年10月と11月調査では15,001円以上が約65%と高価格帯へシフトしている傾向が見られる。

一人当たりの予算（土産費）



- 土産の予算については、2019年調査と2020年3月調査はほぼ似た傾向となっているが、2020年7月下旬のGoToトラベル開始、10月の地域共通クーポンの開始によって、高額化の傾向が見られる。

## 【調査概要】

- ・調査期間 令和2年3月13日(金) ～ 11月30日(月) ※調査自体は12月1日以降も継続中
- ・調査対象 鶴岡市を訪れた旅行者
- ・調査方法 宿泊施設等でQRコード付きの名刺型カードを配布。  
カード設置施設
  - ・鶴岡市4温泉の宿泊施設並びに市内ビジネスホテル(53施設)
  - ・鶴岡市内の主な寺社、観光・物販施設、道の駅など(17施設)
  - ・鶴岡市観光案内所、庄内空港インフォメーションカウンター(2施設)
- ・調査項目 Webアンケート(旅行者プロフィール、旅行目的等)
- ・回答者数 全期間：アンケート参加者数:2,713人(男性39.6%、女性60.2%)  
9月～11月：アンケート参加者数:1,835人(男性40.8%、女性59.1%)
- ・調査目的 鶴岡市内を訪れる観光客の行動をスマートフォンによるアンケートシステムを用いて、分析し、基礎データを得ることを目的としている。将来的にはこの調査で得られるデータを活用し、さらに動向の検証、予測を行う予定である。
- ・調査協力 静岡県立大学経営情報学部渡邊研究室(Webサイト構築運用、データ分析)